

# 北響かわらばん

発行：北海道公立小中学校事務職員協議会

発行責任者 端 徹

編集責任者 新岡 友

2017（平成 29）年 6 月 19 日発行 No. 7

## 第 3 回職務検討委員研修会より

「生みの苦しみ」の向こうには・・・

いきなりの奇抜なタイトルをご容赦ください。職務検討委員に就いてまだ 1 年も経っていない新米（年齢ではありませんよ！）の私が言うのも何ですが、今回の諮問事項を一読された方はもう感じているでしょうか。検討の合間に聞こえる委員らの「う～ん」というため息。これは職務検討委員だけではまとまらない、皆さんのご意見をいただかないとまとまらない、そういう類の諮問事項です。

さて、4月27日、28日の両日、第3回職務検討委員研修会が開催されました。一つは、前回に引き続き、諮問事項「私たち学校事務職員を取り巻く情勢の分析及びこれからの『北海道の学校事務』の在り方について」の検討です。森委員長のタタキ台を中心に、各自の担当部分の資料を持ち寄り論議を進めました。納得する回答を導き出すことが中々できない、裏を返せばそれだけ今回の諮問事項は重たいということです。唯一委員全員の一致した見解は、「更に時間を要する課題である」ということです。

もう一つは、9月14日、15日（2日間）行われる第67回全道事務研（森と緑と葉が茂る洞爺湖畔）で所管する第5分科会の運営についてです。今年4月、学校教育法をはじめとした、事務職員に関わる部分でも諸々の法改正が行われました。このような情勢の中、これからの北海道の学校事務はどう在るべきか、若い人、キャリアを積んだ人、年配の人など、全ての世代で知恵を出し合い、共に考えていけるような分科会を作りたいと思います。パネルディスカッション（PD）や前回釧路大会で好評だったワールドカフェ（WC）など、分科会を盛り上げ成功させるために、精力的に準備を進めています。皆さんの活発な意見交流を期待するところです。



ところで話は初めのタイトルに戻りますが、何かを生み出すときには相応の苦勞が伴います。今の職務検討委員会はそんなふうに例えることができるのかもしれませんが。その向こうにある明るい未来をめざして！

この文章の中に6名の職務検討委員の名前一文字が入っています。実は、第5分科会のPR文に使われているフレーズと重なります。委員全員の結束を表しています。

**森と緑と葉が茂る 9月の2日間、分科会を盛り上げみんなで 成功させましょう！**

困 啓一

緑 敬一

後藤貴園

毛 圃内徹二

園 多 隆

園 川真美

## 本部の動き

### 本部の動き

6月27～29日	第3回北海道学校実務要覧編集委員研修会	ぎょうせい
6月29～30日	第4回職務検討委員研修会	Hユニオン
7月13～14日	第9回役員研修会	Hユニオン
7月26～27日	第5回職務検討委員研修会	Hユニオン
8月2～4日	第49回全国公立小中学校事務研究大会	京都市
9月13日	第10回役員研修会・現地打合せ・分科会運営打合せ会議	洞爺湖町
9月14日	第2回監査委員会	洞爺湖町
9月14～15日	第67回北海道公立小中学校事務研究大会胆振大会	洞爺湖町
9月15日	第68回函館大会・第69回上川大会打合せ	洞爺湖町
9月15日	2017（平成29）年度総会	洞爺湖町

## 全道事務研開催地、洞爺湖の情報



各主要都市から洞爺湖町（開会式・講演が行われる洞爺湖文化センター）まで、マップファンで距離を調べてみました（主要駅出発、高速道路を使用した場合）。

おおよその目安になればと思います。

	距離	時間
・札幌～洞爺湖町	161.4km	約2時間10分
・旭川～洞爺湖町	283.8km	約3時間50分
・函館～洞爺湖町	161.4km	約2時間50分
・帯広～洞爺湖町	280.6km	約3時間50分
・富良野～洞爺湖町	248.0km	約4時間20分
・北見～洞爺湖町	414.7km	約7時間10分
・釧路～洞爺湖町	387.8km	約6時間30分
・根室～洞爺湖町	508.8km	約10時間30分
・名寄～洞爺湖町	349.2km	約5時間
・稚内～洞爺湖町	475.1km	約10時間40分



洞爺湖周辺にはこのような芸術作品が多数あります。

ぜひ、9月は洞爺湖で会いましょう。下記胆振大会 HP もご活用ください。

<https://67zendojimukeniburii.wixsite.com/toya>

### あとがき

運動会・体育祭は無事開催されましたか？檜山管内ではこのところ週末に雨が続き、運動会・体育祭が延期になったところも多かったと聞きました。先週10日（土）は檜山中体連陸上大会だったのですが、大雨で3時間遅れの開催となりました。北海道にも梅雨がやってきたんじゃないか、と思ってしまう今日このごろです。